

Information

ものづくり現場で活躍する人材の育成を後押し

国立高専生向け「ニコン奨学金」を新設、授与式を開催

2023年9月6日

株式会社ニコン(社長:馬立 稔和、東京都港区)は、国立高等専門学校生(高専生)を対象とした「ニコン奨学金」を新設し、2023年度の奨学生として40名が選出されました。9月5日に9名をニコン本社に招き、奨学生証書の授与式を開催しました。

本奨学金は、ニコンが独立行政法人国立高等専門学校機構(高専機構)に寄付を行い、高専機構が給付型奨学金として、本科生1名あたり年間240,000円、専攻科生は同360,000円を2年間支給します。2023年度は、国立高専51校から、23校40名が選出されました。2024年度以降も毎年40名を選考し、常に年間80名の学生に奨学金を支給する計画です。本奨学金は、高専生に特化した給付型奨学金では、人数において最大級となります。

ニコンは、高専に特化した奨学金を設立することで、中期経営計画で掲げた「人と機械が共創する社会」をともに築く、将来を支える理工学系人材の育成を後押しします。ニコンは海外でも、主要生産拠点のある地域社会への貢献を目的とし、2007年からタイやラオスでの奨学金事業を展開してきました。今後も、ニコングループ一丸となって次の世代に向けた企業市民活動を推進します。



授与式の様子

本奨学金の概要

名称	ニコン奨学金
支給方法	ニコンが高専機構に寄付し、高専機構が選出した学生へ支給
対象	国立高専51校に在籍する本科2年生以降の学生
人数	本科生:60名(各学年15名) 専攻科生:20名(各学年10名) ※2024年度以降
金額	本科生:年額240,000円/人 専攻科生:年額360,000円/人
期間	2年間
募集・選考	高専機構が本科2、4年生、専攻科1年生に進級する学生を対象に募集 高専機構が一次選考を行い、ニコンの意見を踏まえ、高専機構が最終選考を実施